

新人研修での学びと
これから実践したい
看護



4階病棟看護師

新人研修での学び①—印象に残ったこと—

○医療の基盤は「信頼関係」

1. 医療を安全に提供する

- 「人は誰でも間違える」→リスクを最小限にする努力
- 個人、病院組織をあげて医療安全対策に取り組む



< 私たちができることは？ >

- 「してはならないこと」「すべきこと」を認識する
- 「それはなぜか」を考え、理解する
→看護基準・手順を基に、根拠のある行動を。
- 環境・健康をマネジメントする



新人研修での学び②

2. 患者さんが安心できる言動・態度

- 言葉、心、笑顔を添える
- 忙しい時こそ慌てない→落ち着いた態度
- 指差し呼称
- わかりやすい十分な説明（クリニカルパス活用）

3. 多職種間・他部門との連携

★各々の専門性が発揮＝より質の高い医療の提供

看護師…患者-家族間や医療者間の調整役

- 他部門のスタッフと積極的なコミュニケーション
- 謙虚に耳を傾け、素直に意見する…互いに信頼し合う

私が目指す看護師像 -実践したい看護①-

○患者・家族・スタッフから信頼される看護師

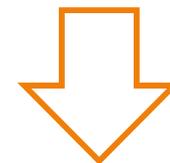
- 専門職としての自覚を持ち、正しい知識・技術を学ぶ
- 相手の本音・思いを汲み取り、寄り添う姿勢をもつ
- 曖昧なことを言わない、しない⇒報告・連絡・相談！
- 健康管理と時間管理を心がける

○対象の持てる力を引き出す看護

- 誰のための、何のためのケアなのか？
 - 自然な回復過程を助ける働き…環境整備、生活調整
 - 対象のニーズを知り、大切にしていることを守る
 - 長所を見出し、それが活かされる看護介入
- 

実践したい看護②

患者さんから多くことを学ばせていただく機会が多い。



一人ひとりの方と、一回一回の関わりを大切に…

そこから感じたこと・学ばせていただいた事を自身の看護を磨く糧とし、より質のよいケアとして還元していきたい。

